

北大谷古墳(八王子市)

きたおおや

正面の道を登って行くと北大谷古墳があるようだ



前方に高まりが見える/あれが北大谷古墳と思われる



右手のマウンドに説明版が立っている



これがそれ



東京都指定旧跡

きたおおやこふん 北大谷古墳

所在地 八王子市大谷町七二五

標識 昭和十一年三月

指定 昭和三十年三月二八日

北大谷古墳は、八王子市域北部を東西に流れる谷地川右岸に立地しています。

この古墳は、古墳時代終末期の七世紀に築造されたもので、直径約三九メートルの円墳と推定されています。全長約一〇メートルにおよぶ古墳の主体部（遺骸を埋葬する場）は、ブロックのように切り出した泥岩を積んだ切石積み横穴式石室で、古墳および石室の規模は、同時期の都内の古墳のなかでも最大級のものといえます。また、石室の平面形が、三味線の胴のように丸みをおびていることから、「三味線胴張り石室」や「胴張り形横穴式石室」とよばれています。

明治三二年、木下止氏をはじめとした地元有志により発掘されて以来、昭和八年の後藤守一（帝室博物館）、平成四、五年の東京都教育委員会の調査を含め、三度発掘されています。

かつては、石室に屋根がかげられ、見学することができましたが、石材などの損傷がはげしく、現在は埋め戻されています。

古墳は、有力者の墓という意味だけでなく、被葬者の地位を示すモニュメントともいえます。北大谷古墳の存在は、当時の有力者が八王子市・日野市域周辺にいた証といえるでしょう。

平成二八年三月 建設

東京都教育委員会

北大谷古墳/円墳/7世紀の築造/南西側から見たところ



南側から見たところ



東側から見たところ



北側から見たところ



北西側から見たところ



墳頂に登ってみよう



こんな感じ



境頂から南方向を見たところ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t_tamam_kitaoya/

http://blogs.yahoo.co.jp/tramping826/50281191.html?_vsp=5YyX5aSn6LC35Y%2Bk5aKz77yI5YWr546L5a2Q5biC77yJ

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8C%97%E5%A4%A7%E8%B0%B7%E5%8F%A4%E5%A2%B3>

